



富川高バヤリ

通巻第 61 号

<http://www.tomikawa.hokkaido-c.ed.jp>



北海道富川高等学校
日高町富川西 12 丁目 69-109
電話：01456-2-0411
発行日：令和元年 8 月 1 日 (木)

学校祭終了

『一人ひとりが主役になれる学校』



7月6日(土)～7日(日)2日間、富高祭を実施しました。例年通り、初日は生徒会による企画、アトラクション発表(クラス発表)、行灯行列を行い、2日目は一般公開の後、学年毎の合唱と文化系部活の発表を行いました。文化系部活動発表の最後では、中止になった野球全校応援用オリジナル応援歌の披露もありました。吹奏楽部は8月4日のコンクールでの金賞受賞を目指して夏休みも元気に活動中です。書道部は、普段部員1人で活動していますが、3年生の書道授業選択者を交えて大作を完成させました。行灯製作は例年以上に完成度が高く、特に3年生は全ての工程を自分たちの力のみで行ない、3年間の成長をうかがわせました。

人前に出ることが苦手だといっていた生徒会執行部員は、「全校生徒のために何かをやる経験が、とても大変だけど充実していました」と挨拶をしていました。本校のように、全校生徒が少ない学校では文字通り『全員』で準備をし、富高祭をつくりあげます。クラスメートと意見が合わない時や、うまくコミュニケーションがとれない時などに「どう対応するか」が、普段の授業とは違った学びとなり、実体験にもとづく成長につながります。



中学校説明会



7月22日(月)富川中学校にて高校説明会が行なわれ、富川高校も参加させていただきました。高校の特徴としてお話しした点を抜粋して掲載すると…

① 少人数を生かした個別指導の充実。

『一人一人が主役になれる学校』

→少人数指導により、わかりやすい授業の実現を図っている。幅広い進路に対応できるように、個別指導を充実している。

② 地域と共にある高校

→日高町からの支援が充実している、商工会や町内企業と連携した授業がある。

③ ICT教育が特色

→北海道教育委員会や他校からの視察があるような学校。タブレット PC を用いた授業がほぼ毎週どこかである。数学の授業は ICT を用いた振り返りを行なっている。

8月29日には中学生1日体験入学があります。今度は、実際の授業の雰囲気や体験を通じて富川高校の良さを理解していただければと思います。

3. 日常の学習について

(1) 高校入学前に比べ学習意欲が高まった

回答状況		そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
回答割合[%]	当校	42.1% (23.3%)	36.8% (46.7%)	21.1% (23.3%)	0.0% (6.7%)
	全道	28.1% (26.3%)	39.1% (39.4%)	20.9% (21.6%)	11.8% (12.7%)

(2) 高校入学前に比べ授業以外で学習時間が増えた

回答状況		そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
回答割合[%]	当校	31.6% (20.0%)	68.4% (36.7%)	0.0% (23.3%)	0.0% (20.0%)
	全道	26.6% (25.5%)	30.7% (31.0%)	24.0% (24.3%)	18.7% (19.2%)

H30年度に北海道高等学校学習状況調査として実施した意識調査の結果の抜粋です。多くの生徒が学習意欲が高まったと回答しています！

～富高のボランティア活動～



昨年から、富川小学校の学習支援ボランティアを行なっています。普段は、教わる側ですがこの時だけは教える側。ボランティアに参加した生徒は、わかるように伝えることが、実はとても工夫がいるということを理解したようです。相手の立場に立って、教えることはコミュニケーション能力の向上にもつながることで。今後も、小学校と連携して継続していきます。



体育大会 8/21(水)

8月

PTA ミニバレー・懇親会 8/23(金)

中学生一日体験入学 8/29(木)

9月

インターンシップ 9/18,19

9月

マラソン大会 9/27